



蒲郡駅北エリア

答 蒲郡駅周辺は、立地適正化計画において本市の中心拠点と位置づけ、生活に必要な都市機能と居住を誘導し、誰もが住みやすい居住地の形成を目指し、土地利用の共同化・高度化を図る優良建築物整備事業の検討を考えている。

この事業は、民間による再開発への補助事業で、社会資本整備事業の基幹事業として、民間事業者への地方自治体の補助に対して国

が補助する制度であるが、今後の土地利用動向を見ながら検討したい。

問 勤労福祉会館の敷地に図書館や商業施設などの複合的機能を持つ施設を建設する場合、容積率の緩和は考えられるか。

答 仮にこの敷地で複合的な公共施設を建設する場合、現在の土地利用規制の中で土地利用計画が成立するか検討する必要がある。

その結果、容積率が足りない場合は、用途地域の見直しも含め、特定用途誘導地区の指定の検討が考えられる。

竹内滋泰 (自民党市議団)

農業関係法令の改正について

問 農業協同組合法の改正内容と市の見解について伺う。

答 地域の農協が農業者と力を合わせて農産物の有利販売等に積極的に取り組めるようにするためのものであり、今後の推移を注視したい。

問 農地法の改正内容と市の見解について伺う。

答 法人が6次産業化等を通じた経営を発展しやすくするため、農地を所有できる法人の要件が見直され、農地を所有できる法人が明確化される。高齢化等で離農が進む現状を回避する方策の一つと捉えている。

豊岡町陳ノ山地内の市道の違法掘削について

問 周辺農地の今後について伺う。

答 地権者説明会の開催後、現在までに3件の土地所有者が農地としての利用を再開し、是正計画の完了報告がされた。それ以外の土地所有者及び事業者には、今後も県とともに継続的に指導し、農地回復を行っていただくよう努める。

鈴木基夫 (自由クラブ)

RPA (業務工程を自動化できる仕組み) の導入は

問 今後、どのように取り組んでいくのか。

答 導入に当たり、業務工程を見直し、市民には最も便利で、職員の負担が最も少なくなる工程を検討し、適切な業務に取り入れ、順次拡大を図っていく想定をしている。既に導入済み

の団体も多くあるので、積極的に情報収集し、本市に合った導入方針や業務を検討し、来年度には実際の業務に取り入れていきたい。

信頼される市民病院について

問 入院時の患者と家族へ配慮した「手ぶらで入



患者さんに対して、最善の医療を行う市民病院

院」のようなシステム作りへの考えは。

答 入院時、特に緊急入院時には必要な身の回り品を短時間で用意することは大変な負担と理解している。高齢者世帯、単身世帯の増加が進んでいる状況等も考慮し、業者及び他院の状況を聞きながら、現場の混乱を招かずにサービス向上の一手となり得るか、代替案も含め具体的に検討していきたい。

牧野泰広 (自由クラブ)

AI通訳について

問 市役所窓口では、通訳が1人しかいない。豊川市が導入したテレビ電話多言語通訳サービスを導入してはどうか。

答 テレビ電話多言語通訳サービスとは、テレビ電話を通じて、コールセンターのオペレーションが多言語で通訳を行い、この電話通訳を活用して職員が相談に対応できない場合に有